

新たな光づくりに向けた取り組みについて(各部署)

資料の説明

1. 復興への基本的な考え方

(復興プランに基づく施策推進に向けた各部署の基本的考え方を記載しています)

2. 取組項目(大項目)

(ア)
(イ) 「基本的考え方」を踏まえて重視して取り組むべき項目、領域等(案)を記載しています
(ウ)

復興まちづくりの基本目標

- 基本目標 1 : 暮らしの安全と環境を重視したまちづくり
- 基本目標 2 : 絆と支えあいを大切にするまちづくり
- 基本目標 3 : 生活の安心が確保されたまちづくり
- 基本目標 4 : 人やもの、情報の交流拠点づくり
- 基本目標 5 : ものづくり精神が息づくまちづくり
- 基本目標 6 : 強く生き抜く子どもを育てるまちづくり
- 基本目標 7 : 歴史文化やスポーツを活かしたまちづくり

3. 各項目について(中項目)

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
(例)	1 中心市街地をコンパクト化し、活気を取り戻す	基本目標4
1 応急 (~1年)	1 2	基本目標 基本目標
2 短期 (~3年)	1 2	基本目標 基本目標
3 中期 (~6年)	1 2	基本目標 基本目標
4 長期 (~10年)	1 2	基本目標 基本目標

今後10年間の計画期間中における各「大項目」を実現するための具体的な取り組み(案)について、項目別に、応急〔~1年〕、短期〔~3年〕、中期〔~6年〕、長期〔~10年〕に時期を区分して記載しています

左の「具体的な事業内容」に相応する復興プランの基本目標(上記1~7)を記載しています

目次

- 市民生活部・・・ 2
- 保健福祉部・・・ 5
- 産業振興部・・・ 9
- 建設部・・・ 14
- 教育委員会・・・ 18

新たな光づくりに向けた取り組みについて(市民生活部)

1. 復興への基本的な考え方

東日本大震災で失った「地域防災・防火防犯・交通安全・公衆衛生・地域交通」について、地域コミュニティの形成を図りながら再構築するものである。

2. 取組項目(大項目)

- (ア) 地域防災力の強化と防災意識の高揚 (防災課)
- (イ) 地域コミュニティの形成 (地域づくり推進室)
- (ウ) 安心安全なまちづくりと地域交通の確保 (市民課)
- (エ) 公衆衛生の向上と生活環境の構築(瓦礫処理を含む) (環境課)

3. 各項目について(中項目)

(ア) 地域防災力の強化と防災意識の高揚

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
1 応急 (~1年)	1 地域防災機能の強化 ・ 防災行政無線の復旧(デジタル化) ・ 海面監視カメラの復旧 ・ 消防団無線の構築(デジタル化) ・ 消防団活動の強化(消防屯所、ポンプ車、団員確保) ・ コミュニティ消防センターの整備(被災地域ほか) 2 釜石地域防災計画の見直し ・ 津波避難場所と津波避難路の整備 ・ 津波災害の検証 3 危機管理体制の強化 ・ 災害対策本部等の組織体制の検証 ・ 危機管理室の設置(消防庁舎内に設置)	基本目標 1 - (1) - 5 基本目標 1 - (1) - 6 基本目標 1 - (1) - 7 基本目標 1 - (1) - 8
2 短期 (~3年)	1 防災モデル校の整備 (避難所、備蓄倉庫、防災教育など関与するもの) 2 消防庁舎の整備	基本目標 6 - 1

	(行政事務組合事業)	
3 中期 (~6年)	1 津波記念館の整備 (津波関連の資料提供として関与するもの)	基本目標7 - 1
4 長期 (~10年)	1 防災意識づくりの推進 (毎年実施しながら永年にわたって継続する) ・津波避難訓練の実施(3月3日 3月11日) ・防災訓練の実施(救急救出、避難所開設、炊き出しなどの地域における訓練) ・自主防災組織の結成(結成率の向上) ・防災教育の実施(地震津波、土砂災害、住宅火災、救急講習など)	基本目標1 - (1) - 3

(イ) 地域コミュニティの形成

区分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
1 応急 (~1年)	1 地域コミュニティの形成 ・地域会議を通じたまちづくりの推進 (被災地域 ~ 鶴住居、釜石東部、平田、唐丹) (支援地域 ~ 中妻、小佐野、甲子、栗橋) ・仮設住宅におけるコミュニティの形成 (交流空間の提供 組織形成) 2 見守りネットワークの再構築 (保健福祉部、市民生活部、社会福祉協議会等の連携事業)	基本目標3 - 1 基本目標2 - 4
2 短期 (~3年)	1 応急仮設住宅の適正な維持管理 ・街路灯の設置 ・相談窓口の設置 ・仮設住宅地区ごとの管理体制の構築 ・仮設住宅間の移動調整	基本目標3 - 7
3 中期 (~6年)	1 主要公共公益施設の再建 ・地区集会所の整備 ・地区生活応援センターの整備(鶴住居地区、平田地区)	基本目標3 - 2
4 長期 (~10年)	1 復興公営住宅の整備 ・仮設住宅から復興公営住宅への移動 ・復興公営住宅のコミュニティの形成	基本目標3 - 1

(ウ) 安心安全なまちづくりと地域交通の確保

区分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
1 応急 (～1年)	1 地域交通の確保 ・地域バス交通の確保(交通路線の再編、ダイヤ改正、過疎地交通の確保) ・JR山田線、三陸鉄道南リアス線の復旧促進(復旧要請活動)	基本目標4-(1)-5
2 短期 (～3年)	1 住民基本台帳の整理	基本目標
3 中期 (～6年)		基本目標
4 長期 (～10年)	1 地域の絆のもとで暮らせるまちづくり ・防犯組織の体制強化 ・交通指導隊の強化(隊員確保)	基本目標

(エ) 公衆衛生の向上と生活環境の構築(瓦礫処理を含む)

区分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
1 応急 (～1年)	1 瓦礫処理 ・試行事業(平成23年8月～9月末、3.8万トン) ・本格事業(平成23年10月～平成26年3月末、約76万トン) 2 公衆衛生の向上 ・ゴミ箱の設置 ・ごみ減量活動の再構築	基本目標
2 短期 (～3年)	1	基本目標
3 中期 (～6年)	1	基本目標
4 長期 (～10年)	1 クリーンエネルギーの利用拡大 ・ソーラーシステム等の導入(一般家庭、事業所等、関係課と連携した事業の推進) ・二酸化炭素の削減	基本目標1-(2)-1

新たな光づくりに向けた取り組みについて(保健福祉部)

1. 復興への基本的な考え方

市民が安心・安全に暮らせるまちを取り戻したい。

- ・地域で子育てする環境づくり
- ・高齢者の見守りネットワークの構築
- ・生活保護受給者を増やさないための就労活動支援、相談体制等の充実
就労困難な被災者や生活保護を受給しながら求職活動をしているよりきめ細かい援助が必要な方を対象に、ハローワークを通じて就労支援を行う。
- ・保健医療福祉介護のそれぞれの分野の充実と連携の強化
- ・被災した介護施設を復旧する。
- ・介護施設の拠点整備を行うことにより、住み慣れた地域での安心して暮らすことができる介護機能の向上を目指す。

2. 取組項目(大項目)

(ア)生活保護を増やさない就労支援

(イ)保健福祉センターの復旧

(ウ)地域医療の充実

(エ)障がい者自らが希望する場所で生活できる環境整備

(オ)被災した社会福祉施設の機能回復及び仮設住宅地域での介護サービス拠点の整備

(カ)施設入所待機者の緩和及び在宅・施設サービスの充実

(キ)高齢者の生きがいづくり及び認知症高齢者対策

(ク)医療・介護の拠点整備

(ケ)子ども園、子育て支援センター、学童育成クラブ等の施設整備

3. 各項目について(中項目)

(ア) 生活保護を増やさない就労支援

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
1 応急 (～1年)	1 就労に向けた相談援助 相談体制の整備 相談機関との連携 ハローワーク、キックオフ、各障がい相談員との連携 援助プログラムの策定 2 関係機関による連携した支援体制の整備 3 就労の場の創出	基本目標4 - (2)
2 短期 (～3年)	1 職業訓練のための協力企業の発掘 2 就職に向けた職業訓練 3 復興のなかでの新たな仕事おこし	
3 中期 (～6年)	1 就職先の発掘 2 交流の「場」づくり	

(イ) 保健福祉センターの復旧

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
2 短期 (～3年)	1 保健福祉センターの復旧	基本目標2

(ウ) 地域医療の充実

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
	地域医療の早期復旧、保健福祉介護福祉の連携と地域医療の再構築を図る	基本目標4 - (2)
1 応急 (～1年)	1 県立釜石病院の耐震化工事等機能の充実 2 個人診療所の復旧 3 仮設診療所の開設	基本目標2 基本目標2 基本目標2
2 短期 (～3年)	1 地域医療再生計画の実施(保健医療福祉介護の連携推進) (県立釜石病院の機能強化、医療情報ネットワークの構築) 2 仮設診療所の運営	基本目標2
4 長期 (～10年)	1 地域医療の再構築 県立釜石病院を中核とした地域医療の再編検討(県立病院のあり方、民間病院再編)	基本目標2

(エ) 障がい者自らが希望する場所で生活できる環境整備

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
1 応急 (～1年)	1 被災した障がい者施設の支援 2 相談支援による障がい者の状況把握	基本目標2 基本目標2
2 短期 (～3年)	1 被災した障がい者施設の本格復旧への支援 2 障がい者の住まい・働く場の確保	基本目標2 基本目標2
4 長期 (～10年)	1 障がい者支援のためのネットワーク強化 2 障がい者の地域移行の推進 3 相談支援体制の充実	基本目標2 基本目標2 基本目標2

(オ) 被災した社会福祉施設の機能回復及び仮設住宅地域での介護サービス拠点の整備

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
2 短期 (～3年)	1 社会福祉の復旧支援（五葉寮ほか） 2 高齢者等サポート拠点設置運営事業の実施（市内3か所設置）	基本目標 2 基本目標 2

(カ) 施設入所待機者の緩和及び在宅・施設サービスの充実

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
2 短期 (～3年)	1 国の方針に基づく介護施設の先取り整備の実施（認知症高齢者グループホームの整備） 2 高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画に基づく介護基盤の整備	基本目標 2 基本目標 2
3 中期 (～6年)	1 高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画に基づく介護基盤の整備	基本目標 2

(キ) 高齢者の生きがいづくり及び認知症高齢者対策

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
3 中期 (～6年)	1 シルバー人材センターを活用した就労支援 2 老人クラブの育成指導 3 リフレッシュ事業 4 閉じこもり予防対策	基本目標 2 基本目標 2 基本目標 2 基本目標 2

(ク) 医療・介護の拠点整備

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
4 長期 (～10年)	1 医療・介護モール・商店街・高齢者住宅の一体的整備	基本目標 2

(ケ) 子ども園、子育て支援センター、学童育成クラブ等の施設整備

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
	地域で安心・安全に子育てできる環境を整える	基本目標 2
1 応急 (～1年)	1 釜石学童育成クラブ・小佐野学童育成クラブの仮設整備 2 唐丹児童館の仮設整備 3 鵜住居小学校の仮設校舎に学童育成クラブを整備	基本目標 2 基本目標 2 基本目標 2
2 短期 (～3年)	1 鵜住居地域に子ども園及び子育て支援センター施設を整備(社会福祉法人への施設整備補助事業)	基本目標 2
3 中期 (～6年)	1 東釜石地域に子ども園及び子育て支援センター施設を整備(社会福祉法人への施設整備補助事業) 2 鵜住居小学校の本校舎建設に併せ、学童育成クラブ整備 3 唐丹小学校の本校舎建設にあわせ、保育型児童館と学童育成クラブ整備	基本目標 2 基本目標 2 基本目標 2
4 長期 (～10年)	1 小佐野学童育成クラブの施設整備	基本目標 2

新たな光づくりに向けた取り組みについて(産業振興部)

1. 復興への基本的な考え方

逆境をバネにした地域経済の再建と交流人口の拡大

2. 取組項目(大項目)

- 1 暮らしの安全と環境を重視したまちづくり
- 2 人やもの、情報の交流拠点づくり
- 3 ものづくり精神が息づくまちづくり

3. 各項目について(中項目)

(1) 暮らしの安全と環境を重視したまちづくり

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
	1 釜石港湾口防波堤の早期復旧 2 クリーンエネルギーの活用と普及 3 森林整備と資源の活用 4 陸中海岸国立公園の再整備と観光資源の活用	基本目標1 - (1) 基本目標1 - (2) 基本目標1 - (2) 基本目標1 - (2)
	1 釜石港湾口防波堤の早期復旧	基本目標1 - (1)
2短期(～3年)	・釜石港湾口防波堤の早期復旧を国・県などの関係機関へ強く要望	
	2 クリーンエネルギーの活用と普及	基本目標1 - (2)
1応急(～1年)	・緑の分権改革・調査事業の推進	
4長期(～10年)	・国・県等の補助制度を活用した再生可能エネルギーの導入(防災拠点、公共施設、住宅、事業所等への導入)	
	3 森林整備と資源の活用	
1応急(～1年)	・農業用施設災害復旧、林道施設災害復旧、森林組合機能回復支援	
2短期(～3年)	・公有林整備事業	
	4 陸中海岸国立公園の再整備と観光資源の活用	基本目標1 - (2)
1応急(～1年)	・本年度内に陸中海岸国立公園内の観光施設の被害状況を把握	
2短期(～3年)	・県事業の「(仮称)自然公園施設緊急整備事業」等を活用しながら、観光施設の復旧整備を実施	
3中期(～6年)	・陸中海岸国立公園内にある千畳敷や尾箱崎などの観光の名勝化の可能性について調査検討	
4長期(～10年)	・豊かな自然、きれいな海を活かした陸中海岸国立公園の再整備について、環境省の制度を活用しながら検討	

(2)人やもの、情報の交流拠点づくり

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
	1 港湾施設の復旧・整備及び拡充 2 港湾を活用した物流の促進 3 中心市街地の再興 4 グリーン・ツーリズムの展開 5 海を活用したにぎわい空間の整備 6 支援自治体等との交流促進と物産の販路開拓 7 復興に向けた市民の希望の光となるイベントの展開 8 高規格幹線道路整備事業予定地及び被災地における地籍調査の優先実施	基本目標4 - (1) 基本目標4 - (1) 基本目標4 - (2) 基本目標4 - (2) 基本目標4 - (2) 基本目標4 - (2) 基本目標4 - (2) 基本目標4 - (1)
	1 港湾施設の復旧・整備及び拡充	基本目標4 - (1)
1 応急(～1年)	・被害を受けた港湾施設の速やかな応急復旧と釜石港公共ふ頭の利用拡大	
2 短期(～3年)	・港湾の利用拡大に伴い必要とされる機能の拡充及び施設の整備を関係機関へ強く要望	
3 中期(～6年)	・拡大する港湾利用に対応するため、港湾計画の見直しを要請し、新たな公共ふ頭の整備を目指す	
	2 港湾を活用した物流の促進	基本目標4 - (1)
1 応急(～1年)	・関係機関と協力し完成自動車物流の再開に向けて取り組む	
2 短期(～3年)	・釜石港湾セミナー開催やポートセールスにより、釜石港の利用拡大を図る ・高規格幹線道路と釜石港を結ぶアクセス道路の整備を国・県に要望していく	
3 中期(～6年)	・完成自動車の北米ダイレクト輸送の実現に県と一体となって取り組む ・コンテナ定期便の増大に向け、県外も視野に入れた新たな荷主の開拓を行う	
	3 中心市街地の再興	基本目標4 - (2)
1 応急(～1年)	・仮設商店街の形成(仮設施設整備事業) ・早期事業再開及び雇用の確保のため中小企業者の修繕費及び家賃の一部補助	
2 短期(～3年)	・商店街の集約化、ショッピングモール、防災商業ビル等の検討 ・商店街組織の再編検討・実施	
3 中期(～6年)	・次世代商店街リーダーの養成	
4 長期(～10年)	・新たな商店街の配置に伴う設備整備補助 ・防災ビル等の設備整備補助 ・商店街の組織的活動支援(イベント等の経費補助)	
	4 グリーン・ツーリズムの展開	基本目標4 - (2)

1 応急(～1年)	・当面、橋野地区で他県の小中学校等の修学旅行や野外活動の受け入れを行う	
2 短期(～3年)	・県事業の「(仮称)安全・安心グリーンツーリズム展開事業」を活用し、橋野地域の受入れ態勢の整備 ・災害の情報発信による、語り部的な要素を含んだ体験ツアーの可能性調査	
3 中期(～6年)	・根浜・箱崎地域の復興と合わせ、海と山両方の体験型ツーリズムの受入れ態勢の整備	
4 長期(～10年)	・海と山のツーリズムについて、ハード・ソフト面の整備	
	5 海を活用したにぎわい空間の整備	基本目標4 - (2)
1 応急(～1年)	・根浜、愛ノ浜、釜石湾及び唐丹湾などの状況調査	
2 短期(～3年)	・県事業の「みちのく岩手観光案内版整備事業」の活用による観光案内版の再整備	
3 中期(～6年)	・海岸部の復興計画と合わせ、海を活用した観光ビジョンの作成	
4 長期(～10年)	・中期目標の観光ビジョンに基づいたにぎわい空間の整備(根浜海岸、魚河岸地区を中心とした整備)	
	6 支援自治体等との交流促進と物産の販路開拓	基本目標4 - (2)
1 応急(～1年)	・支援自治体等との交流促進に向けて、当市物産展の開催や虎舞などの郷土芸能の披露	
2 短期(～3年)	・県事業の「いわてへの定住・交流促進事業」を活用した当市のPR事業の実施 ・ボランティアへのメール等による情報発信を行い、つながりを継続しながら当市を再度訪問してもらえるよう事業展開	
3 中期(～6年)	・震災後に交流が始まった自治体との交流を促進し、当市物産の新規販路開拓等の事業を展開	
4 長期(～10年)	・長期的視野に立った交流促進を目指し、支援自治体の住民が当市を支援しながら定住できる環境の整備	
	7 復興に向けた市民の希望の光となるイベントの展開	基本目標4 - (2)
1 応急(～1年)	・市民の新たな一歩、自立に向けた契機としての復興イベントの実施	
2 短期(～3年)	・これまで行ってきたイベントの再構築により、市民が一丸となってがんばれるようなイベントの検討・実施 ・当市の夏の風物詩であった「釜石よいさ」の復活	
3 中期(～6年)	・復興計画と合わせ、魚河岸地区から鈴子地区までの間のイベントの検討・実施	
	8 高規格幹線道路整備事業予定地及び被災地における地籍調査の優先実施	基本目標4 - (1)
1 応急(～1年)	・地籍調査計画の策定	
2 短期(～3年)	・地籍調査の実施	
3 中期(～6年)	・地籍調査成果の活用	

(3)ものづくり精神が息づくまちづくり

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
-----	----------	---------------

	<ul style="list-style-type: none"> 1 魚のまちの早期復活 2 雇用の維持確保・創出 3 中小企業者への事業再開支援 4 ものづくり産業の継承と新たな展開 5 新産業の創出と企業誘致の促進 6 海洋研究拠点の形成と人材育成 7 クリーンエネルギー拠点の形成 8 スマートグリッドの導入 	<p>基本目標5</p> <p>基本目標5</p> <p>基本目標5</p> <p>基本目標5</p> <p>基本目標5</p> <p>基本目標5</p> <p>基本目標5</p> <p>基本目標5</p>
	1 魚のまちの早期復活	基本目標5
1 応急(～1年)	<ul style="list-style-type: none"> ・漁港の災害復旧調査測量 ・仮設貯氷施設整備、第2魚市場復旧、製氷工場復旧、新浜町市場整備 ・共同利用漁船等復旧支援、養殖施設・冷蔵施設等の共同利用施設整備支援、漁業協同組合等機能回復支援、養殖用種苗供給事業、さけ・ます生産地震災復旧緊急支援、採介藻漁業復旧緊急支援 ・水産業共同利用施設復旧支援事業、水産団体機能回復支援事業 	
2 短期(～3年)	<ul style="list-style-type: none"> ・漁港災害復旧工事 ・魚河岸地区市場整備 	
3 中期(～6年)	<ul style="list-style-type: none"> ・加工工場の誘致・支援 ・魚河岸地区市場整備 	
	2 雇用の維持確保・創出	基本目標5
1 応急(～1年)	<ul style="list-style-type: none"> ・職業訓練機能の早期回復(釜石高等職業訓練校災害復旧事業) 	
2 短期(～3年)	<ul style="list-style-type: none"> ・震災に伴う離職者等への緊急雇用対策の実施(緊急雇用創出事業) ・正規雇用に取り組む事業主を支援するため、奨励金の交付及び資格・技術取得経費を助成(雇用安定奨励補助金) 	
4 長期(～10年)	<ul style="list-style-type: none"> ・新規学卒者等の就職支援の実施(企業への求人要請、就職ガイダンス、事業所見学会) ・企業ニーズに対応した人材育成(職業訓練)及び小中高校生のものづくり人材育成(体験教室、いきいきゲームなど) ・各種復旧・復興支援策による就業の場の確保(仮:再建補助金、企業誘致の推進など) ・各種の機能訓練、融資制度、助成制度などの周知 	
	3 中小企業者への事業再開支援	基本目標5
1 応急(～1年)	<ul style="list-style-type: none"> ・中小機構の制度を活用した仮設店舗・事務所・工場の整備 ・中小企業者の修繕費及び家賃補助 ・キッチンカーや移動販売への支援 	
3 中期(～6年)	<ul style="list-style-type: none"> ・国・県など補助対象とならない小規模事業者の本格再建支援(仮:再建支援補助金) 	
4 長期(～10年)	<ul style="list-style-type: none"> ・販路開拓・販路拡大に対する助成制度の創設 	

	<ul style="list-style-type: none"> ・融資制度による経営安定化支援及び周知 ・二次創業、経営革新、技術の高度化に対する支援(仮:新規事業支援補助金) ・新規創業に対する支援(仮:創業支援事業補助金) 	
	4 ものづくり産業の継承と新たな展開	基本目標5
1応急(～1年)	・釜石・大槌地域産業育成センターの復旧	
2短期(～3年)	<ul style="list-style-type: none"> ・釜石・大槌地域産業育成センターの強化(公益財団法人化と施設のさらなる利活用等) ・岩手大学や岩手県などとの連携による施設の利活用 	
4長期(～10年)	・地域内の技術を生かしたものづくり産業の新たな展開	
	5 新産業の創出と企業誘致の促進	基本目標5
1応急(～1年)	・既存誘致企業の早期再建	
2短期(～3年)	・新産業創出推進・産業クラスター化事業(高付加価値コバルト合金の製品化や材料の規格化に向けた研究開発)	
3中期(～6年)	・新産業創出推進・産業クラスター化事業(高付加価値コバルト合金の製品化や販路拡大の取り組み推進)	
4長期(～10年)	<ul style="list-style-type: none"> ・新産業創出推進・産業クラスター化事業(高付加価値コバルト合金の販路拡大と地域内の産業クラスターの形成) ・企業誘致の推進 	
	6 海洋研究拠点の形成と人材育成	基本目標5
1応急(～1年)	・岩手大学や岩手県などとの連携による「(仮称)三陸復興支援センター」の設置	
3中期(～6年)	・海洋産業研究拠点形成に向けた取り組み	
4長期(～10年)	<ul style="list-style-type: none"> ・水産学研究者の人材養成 ・三陸独自の6次産業化の推進 ・海洋産業研究拠点形成 	
	7 クリーンエネルギー拠点の展開	基本目標5
1応急(～1年)	・LNGの導入検討	
3中期(～6年)	・LNGの導入促進	
4長期(～10年)	・LNGの拠点形成	
	8 スマートグリッドの導入	基本目標5
1応急(～1年)	・スマートグリッドの導入検討	
3中期(～6年)	・スマートグリッドの導入促進	
4長期(～10年)	・スマートグリッドの導入	

新たな光づくりに向けた取り組みについて(建設部)

1. 復興への基本的な考え方(様式・分量自由)

今後、土地利用の抜本的な再考が必要であることは言うまでも無いが、適正な土地利用の誘導、被災者の経済的自立、早急な企業活動の再開のため、道路、住宅、下水道など公共基盤の整備を先行する。

復興まちづくり計画とそれに伴う土地利用が見えてくる中で、必要な基盤整備に順次取り組みを進めていく。

2. 取組項目(大項目)

(ア)地域の状況に応じた安全確保対策の推進

(イ)命を守る生活道路網の整備

(ウ)復興公営住宅の整備

(エ)下水道等の復旧整備

(オ)主要公共公益施設の再建

(カ)応急仮設住宅の適正な維持管理

(キ)高規格幹線道路・復興道路ネットワーク形成

(ク)国県道等主要幹線道路の復旧及び機能向上

3. 各項目について(中項目)

(ア)地域の状況に応じた安全確保対策の推進

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
1 応急 (～1年)	1 街路灯の復旧	基本目標1 - (1)
2 短期 (～3年)	1 復興に併せた街路灯の整備	

(イ)命を守る生活道路網の整備

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
1 応急 (～1年)	1 市道の復旧(災害区域外・災害区域内) 2 道路災害防除事業(唐丹22号落石防止網工) 3 復興道路整備への検討(鶉住居2号線・平田道路)	基本目標1 - (1)
2 短期 (～3年)	1 道路災害防除事業(嬉石大平町線歩道改修・鶉住居36号線法面工・礼が口橋補強) 2 復興道路整備への着手(鶉住居2号線・平田道路)	
3 中期 (～6年)	1 復興道路整備(鶉住居2号線・平田道路) 2 道路災害防除事業(嬉石大平町線歩道改修・鶉住居36号線法面工・新開橋補強)	
4 長期 (～10年)	1 復興に併せた生活道路網整備 2 震災前からの懸案事項への対応(栗橋28号線・平田上中島線など)	

(ウ)復興公営住宅の整備

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
1 応急 (～1年)	1 整備計画書の作成 2 県施工分公営住宅建設候補地の選定	基本目標1 - (3)
2 短期 (～3年)	1 市施工分の公営住宅の設計委託	
3 中期 (～6年)	1 市施工分公営住宅の建設	

(エ) 下水道等の復旧整備

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
2 短期 (～3年)	1 処理場、ポンプ場の本復旧工事実施 2 管路施設の本復旧工事実施	基本目標1 - (3)
4 長期 (～10年)	1 復興に併せた下水管路網整備	

(オ) 主要公共公益施設の再建

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
1 応急 (～1年)	1 市営青葉ビルの復旧(復旧方法の検討、復旧設計、復旧工事)	基本目標1 - (3)

(カ) 応急仮設住宅の適正な維持管理

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
1 応急 (～1年)	1 応急仮設住宅の建設から入居を迅速に進める 2 仮設住宅間の移転や分離を促進し、コミュニティやこの生活体系に合わせた、適正な入居者配置を行う	基本目標1 - (3)
2 短期 (～3年)	1 住みよい環境を維持し、入居者の適正な管理をに務める 2 復興公営住宅等への誘導を行い、応急仮設住宅からの自立を促し、退去手続きを進める 3 退去が進むにつれ、仮設団地の集約を促進する 4 終結した仮設住宅を撤去し、民間から借りた土地を速やかに返還する	

(キ) 高規格幹線道路・復興道路ネットワーク形成

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
1 応急 (～1年)	1 三陸縦貫道・東北横断道の早期ルート確定と地域意見反映への要望活動と各種PR行動の検討、情報・資料収集 2 移転者の入居可能な公共住宅整備のための需要調査、候補地調査、用地買収並びに詳細設計	基本目標1 - (4)
2 短期 (～3年)	1 三陸縦貫道・東北横断道の早期実現に向けた要望活動の実施、各種PR活動の実践、情報・資料収集 2 三陸縦貫道・東北横断道のルート確定を視野に入れた用地交渉(新町地区の既存実施中を含む) 3 移転者の入居可能な公共住宅整備の計画承認、事業着手及び竣工	
3 中期 (～6年)	1 三陸縦貫道・東北横断道の早期実現に向けた要望活動の実施、各種PR活動の実践 三陸縦貫道・東北横断道の完成、供用開始(県見通し5年)	
4 長期 (～10年)	1 三陸縦貫道・東北横断道の早期実現に向けた要望活動の実施、各種PR活動の実践 三陸縦貫道・東北横断道の完成、供用開始(国見通し10年)	

(ク) 国県道等主要幹線道路の復旧及び機能向上

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
3 中期 (～6年)	1 復興道路整備(鵜住居2号線・平田道路) 再掲	基本目標1 - (4)

新たな光づくりに向けた取り組みについて(教育委員会)

1. 復興への基本的な考え方(様式・分量自由)

基本目標6: 強く生き抜く子どもを育むまちづくり

・全ての児童生徒が震災を乗り越え、未来の夢と希望が実現できるように、地域社会や保護者と連携、協働による学校経営を推進し、生き抜く力(確かな学力、豊かな心、健やかな体)を育成する。

基本目標7: 歴史文化やスポーツを活したまちづくり

2. 取組項目(大項目)

基本目標6

学校教育の充実

(ア)学校の教育活動と心のケアの充実

(イ)防災モデル校の整備

(ウ)教育環境の整備

(エ)被災校舎の早期復旧及び再建

基本目標7

生涯学習の推進

芸術・文化の振興

スポーツの振興

3. 各項目について(中項目)

(ア) 学校教育の充実

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
1 応急 (～1年)	1 日常的教育活動の回復(間借り校含む全小中学校)と緊急的な心のケア対策(スクールカウンセラー、臨床心理士、担任教師、養護教諭、相談員) 2 学校施設の耐震2次診断、耐震補強工事の実施 3 使用不能となった学校の応急仮設校舎の整備、危険・破損箇所の復旧工事の実施 4 第一幼稚園に鶺住居幼稚園児を受け入れ、合同保育を実施 5 幼稚園(保育所、保育型児童館)の保育料の無料化 6 学校給食センターの被災した設備の改修 7 小学校完全給食を無料提供及び市立幼稚園及び中学校への弁当の無料提供	基本目標6(ア) 基本目標6(ウ)(エ) 基本目標6(ウ)(エ) 基本目標2 基本目標2 基本目標6(ウ)(エ) 基本目標6(ウ)
短期 (～3年)	1 新たな地域づくりと連携・協働する学校経営の充実と心の健康観察とケア(日常的、定期的、継続的、専門的) 2 防災機能や地域拠点となる機能をもった学校の整備を進め、災害に強い学校づくり、地域づくりを推進 3 中学校の完全給食の実施	基本目標6(ア)(イ) 基本目標6(ア)(イ) 基本目標6(ウ)
3 中期 (～6年)	1 高品質の地域づくりと連携・協働した岩手を牽引する生き抜く力(知・徳・体)を身につけさせる各校の特色ある学校経営の充実と心の安定と健康増進(日常的、専門的、相互理解) 2 地域防災の充実に資する学校防災(ハード、ソフト)、他市町村への発信 3 老朽化或は現状にそぐわなくなった学校施設を改修	基本目標6(ア)(イ) 基本目標6(イ) 基本目標6(ウ)
長期 (～10年)	1 世界に視野を広げ、東北を牽引する生き抜く力(知・徳・体)を身につけさせる学校経営の推進と健康に生き抜く心の醸成(相互尊重、自己実現) 2 全ての市民が災害から命を守り、希望のもてるまちづくりに貢献する学校防災の推進 3 鶺住居地域に就学前施設を設置 4 就園奨励事業(幼稚園)の継続と拡充	基本目標6(ア)(イ) 基本目標6(イ) 基本目標2 基本目標2

(イ) 生涯学習の推進

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
1 応急 (～1年)	1 公民館や公民館分館を復旧 2 公民館活動の緩やかな展開 3 放課後子ども教室を復旧 4 釜石市立図書館の被災した設備の早期復旧	基本目標なし 基本目標なし 基本目標なし 基本目標なし
2 短期 (～3年)	1 流出した公民館の本格復旧を図る 2 生涯学習推進モデル地区の整備 3 学校支援地域本部事業の拡大 4 釜石市立図書館の被災資料の修復及び適正な保存	基本目標なし 基本目標なし 基本目標なし 基本目標なし

3 中期 (～6年)	1 生涯学習ネットワークの再構築、推進体制の整備 2 社会教育施設の充実	基本目標なし 基本目標なし
4 長期 (～10年)	1 子どもの生活リズムの向上 2 教育振興運動の充実 3 地域・部門別リーダーの育成	基本目標なし 基本目標なし 基本目標なし

(ウ)芸術・文化の推進

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
1 応急 (～1年)	1 指定文化財等の復旧 2 被災した芸術文化団体の育成 3 郷土芸能伝承活動への支援 4 市民文化会館の被害状況の調査と報告書の作成 5 市民文化会館の新築移転を視野に入れた建設(改修)計画の策定	基本目標7 基本目標7 基本目標7 基本目標7 基本目標7
2 短期 (～3年)	1 復興に伴う埋蔵文化財等の緊急的な発掘 2 橋野高炉跡の復旧 3 伝統文化子ども教室や郷土芸能祭、市民芸術文化祭の復興	基本目標7 基本目標7 基本目標7
3 中期 (～6年)	1 橋野高炉跡整備計画の策定 2 旧釜石鉱山展示室の整備 3 郷土資料館のリニューアル	基本目標7 基本目標7 基本目標7
4 長期 (～10年)	1 鉄の歴史を生かした教育の推進 2 近代化産業遺産群の活用 3 文化財の登録と各史跡周辺の整備	基本目標6 基本目標7 基本目標7

(エ)スポーツの振興

区 分	具体的な事業内容	復興プラン骨子との結びつき
1 応急 (～1年)	1 スポーツ施設の復旧、改修 2 スポーツイベントの緩やかな展開	基本目標7 基本目標7
2 短期 (～3年)	1 スポーツ施設の本格復旧 2 ラグビーやトライアスロンの振興 3 中学校武道必修化への対応	基本目標7 基本目標7 基本目標6
3 中期 (～6年)	1 いわて国体の実施・受け入れ体制の整備 2 選手・指導者の強化と育成 3 国体競技施設の整備	基本目標7 基本目標7 基本目標7

4 長期 (～10年)	1 体育指導委員活動の推進 2 学校と地域スポーツの連携 3 スポーツ情報の提供	基本目標7 基本目標7 基本目標7
----------------	--	-------------------------